

高校国語 古文基礎演習

章(大単元)	中単元	小単元連番	小単元
第1章 『土佐日記』	1 『土佐日記』	1～3	(1) 『土佐日記』について (2) 序・門出(承平四年十二月二十一日) (3) 馬のはなむけ(承平四年十二月二十二日～二十四日)
		4～6	(4) 淀川にて(承平五年二月七日) (5) 家にいたる(承平五年二月十六日)
第2章 『枕草子』	1 『枕草子』	7～9	(1) 『枕草子』について (2) 春はあけぼの (3) 五月ばかりなどに
		10～13	(4) 中納言殿まゐりたまひて (5) 二月のつごもり頃に
第3章 『源氏物語』	1 『源氏物語』	14～16	(1) 『源氏物語』について (2) 時めく更衣(桐壺)
		17～19	(3) 皇子誕生(桐壺) (4) 帝の御手紙(桐壺) (5) 命婦 宮中にもどる(桐壺)
		20～21	(6) 源氏, 幼い紫の上を見つける(若紫) (7) 若紫に心ひかれる(若紫)
		22～24	(8) 須磨への隠退の決意(須磨) (9) 須磨の秋(須磨) (10) 紫の上の最期(御法)
第4章 『更級日記』	1 『更級日記』	25～27	(1) 『更級日記』について (2) あこがれの京へ (3) 富士川の不思議
		28～30	(4) 継母との生別 (5) 物語の世界への夢 (6) 菝の葉を訪う男
第5章 『大鏡』	1 『大鏡』	31～32	(1) 『大鏡』について (2) 花山院
		33	(3) 太政大臣道長
第6章 『宇治拾遺物語』	1 『宇治拾遺物語』	34～36	(1) 『宇治拾遺物語』について (2) 児のかいもちひするに空寝したること (3) 絵仏師良秀, 家の焼くるを見て喜ぶ事
		37～38	(4) 獵師, 仏を射ること
第7章 『今昔物語集』	1 『今昔物語集』	39～41	(1) 『今昔物語集』について (2) 高陽親王人形を造りて田の中に立つること
		42～43	(3) 馬盗人
第8章 『徒然草』	1 『徒然草』	44～46	(1) 『徒然草』について (2) 折節の移りかはること (3) 仁和寺にある法師
		47～48	(4) あだし野の露 (5) 高名の木のぼりと言ひしをのこ
		49～50	(6) ある人弓射ること (7) 世に従はん人は
第9章 『おくのほそ道』	1 『おくのほそ道』	51～53	(1) 『おくのほそ道』について (2) 序 (3) 松島
		54～55	(4) 平泉 (5) 象潟